

戸田市 施策評価シート

作成日	平成30年 5月30日	作成者名	秋元 幸子	評価者名	山本 義幸
-----	-------------	------	-------	------	-------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	08 着実な総合振興計画の実行に向けて	中心となる課	総務部・経営企画課
分野	02 PDCAを活用した行政経営	関係課	政策秘書室・政策秘書室
施策	82 経営体制の確立		
施策の目的	首長のリーダーシップに基づき、市政の目指すべき方向を明確に定め、市民の意見を適切に反映しながら、行政計画に基づいた政策・事業の展開を着実に進めます。 また、市政課題の解決に向け科学的な分析に基づく政策形成を行うとともに、行政内部の政策形成力の向上を図ります。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	総合振興計画推進事業
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
研究所提言の施策・事業化率	$\frac{\text{施策・事業化された提言数}}{\text{提言数}} \times 100$ (予定通り以上)	%	50	50	50	50	50		
戸田市第4次総合振興計画における施策の進捗状況	$\frac{\text{計画どおりに進捗している施策数}}{\text{総施策数}} \times 100$	%	100	91	91	91	90		
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	既存の実施計画を着実に遂行していくほか、首長のリーダーシップに基づき、市が直面している様々な課題やそれらに対する新たな取り組みを、実施計画に組み込みながらスピード感をもって進めて行くことが求められている。 また、第5次総合振興計画の策定に向けては、時代に即した本市の目指す将来都市像を定め、長期的な視点に基づき、事業が適切に運営される仕組みを構築することが求められている。 さらに、戸田市政策研究所の設置から年月が経過し、政策手法やデータが蓄積されていることから、それらを庁内に広く活用する必要がある。	対応策	第5次総合振興計画策定に向けて、部局のマネジメントをより分かりやすく示していくため、施策体系の見直し等を引き続き、図っていく。 また、職員からの提案の汲み上げを実施するとともに、戸田市政策研究所等による調査研究を活用し、地域課題の根源を探り、解決に向けて取り組んでいく。 さらに、大学との共同研究を実施していくことで、専門的な知見を研究に生かすとともに、職員の政策形成能力の向上を目指す。
----	---	-----	--

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	第4次総合振興計画後期基本計画の進捗状況としては、達成状況は90%となっており、予定のとおり進んでいる。計画通りに進捗していない施策について原因分析を行うなど、今後も適切な進捗管理を推進していきたい。 また、政策研究所の施策・事業化率についても、目標値を達成できた。
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	平成30年度から第5次総合振興計画の策定に向けた取り組みが本格化しているため、人員・予算を投入している。本計画は市の最上位計画となることから、市民・議会等との連携も強化し、計画策定期間となる令和2年度までは、現行体制を維持していく。
→		

(評価者コメント)

第4次総合振興計画の進捗管理については、後期基本計画策定の際に見直した各指標の達成に向け、今後も着実に実施していく。 また、第5次総合振興計画の策定においては、今後予測される人口減少、高齢化といった課題を見据え、長期的な視点をもって、市民、議会及び行政が一体となり、策定を進めていく。

戸田市 施策評価シート

作成日	平成30年 5月30日	作成者名	秋元 幸子	評価者名	山本 義幸
-----	-------------	------	-------	------	-------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性				R 2 予 算 額	事業費 うち 一般財源			
		事業コード		事業区分	R 2 計 画 額	H30決算額	R1予算額	評価結果				事業の方向性	実施計画候補	実施計画候補	施策内優先度			コメント		
		事業内容						事業の方向性	実施計画候補	施策への貢献度	経費水準								事業手法	受益・負担の公平性
03 秘書・広聴事業 (政策秘書室)																				
	01	秘書・広聴事業		任意	14,753	1	A	B	B	B	1	A		平成25年度より施政方針案作成事業を統合	0					
		01 02 01 01 03 01	18,160		0															
		市長、副市長に関するスケジュール管理をはじめとする秘			18,160										0					
		書			13,100										0					
09 政策研究所運営事業 (政策秘書室)																				
	01	政策研究所運営事業		任意	6,214	6	B	B	B	B	6	B		今後の方向性の検討を進める	0					
		01 02 01 01 09 01	4,411		0															
		政策研究所は、調査研究と政策支援の二つの機能を持つ。			4,411										0					
					8,938										0					
01 市政功労者表彰事業 (政策秘書室)																				
	01	市政功労者表彰事業		任意	2,028	1	A	B	B	B	1	B			0					
		01 02 01 11 01 01	3,000		0															
		戸田市表彰規則に基づき自治功労・一般功労・永年勤続表			3,000										0					
					3,753										0					
01 企画事務費 (経営企画課)																				
	01	企画事務費		任意	2,971	-	-	-	-	-	-	予			0					
		01 02 01 07 01 01	73,211		0															
		※予算編成用シート			4,910										0					
					0										0					
	03	総合振興計画推進事業		任意	7,908	2	○	A	A	A	A	2	○	A	平成30年度より、第4次総合振興計画策定事業を統合	0				
		01 02 01 07 01 03	7,477		0															
		総合振興計画の実現に向けて、市が、重要度が高く、かつ			8,791											0				
					13,646											0				
	90			任意	0	1	B	A	C	B	1	B			0					
		01 02 01 07 01 90	0		0															
		職員による市政に関する政策提言及び業務改善に関する創			0										0					
		意			887										0					
02 広域行政推進事業 (経営企画課)																				
	01	広域行政推進事業		任意	303	1	B	A	B	B	1	C		活動が硬直化している。広域で取り組むもの、連携を強化するもの等、選別する必要がある。	0					
		01 02 01 07 02 01	306		0															
		県南4市まちづくり協議会を構成し、意見交換及び交流を			306										0					
		実施			1,296										0					
xx 地方分権事業 (経営企画課)																				
	00	地方分権事業		義務	0	1	B	B	B	B	1	義			0					
		01 xx xx xx xx 00	0		0															
		・市民サービスの向上につながる事務について、庁内に働			0										0					
		か			2,934										0					
					計 (千円)			H30決算額	R1予算額	R2計画額	R2予算額									
					事業費			34,177	106,565	39,578	0									
					うち一般財源			34,177	106,559	39,578	0									

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和2年度で終了 8 令和元年度で終了 9 平成30年度で終了